

科 目 名		学 年	単 位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
情報処理 I Information Processing I		1E	2	90分×30回	履修	講義・演習/通年	一
教 員 名		岡村好庸 OKAMURA, Yoshinobu					
授業概要							
	コンピュータに慣れ、簡単なアプリケーションソフトウェアを自力で作成できるようになるため、VISUAL BASICによるプログラミングを学ぶ。全くの初心者を対象としてキーボード入力などのコンピュータリテラシーから始めて、数値計算プログラム、文字列処理プログラム、図形表示プログラムなどの講義・演習を行う。特に演習を重視する。						
到達目標				評価方法			
(1) 標準のコントロールを利用して、VISUALBASICによる初等的なプログラミングができる。				評価方法は、①前期中間試験(20%)前期末試験(20%)後期中間試験(20%)後期末試験(20%)、②レポート(20%)			
学習・教育目標		(B)		JABEE基準1(1)			
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容	
	第1	VB概要	起動終了 ツールボックス概要	第16	反復(繰返し)構造	バイオリズム(ForとDo)	
	第2	ラベル	ラベルの貼り付けと表示 ラベルのさまざまなプロパティ	第17	グラフィック描画	長方形(正方形)の描画 楕円(円)の描画 直線の描画	
	第3	ボタン	ラベルプロパティ変更のプログラム ボタンの有効/無効と可視/不可視	第18	タイマー	時計とストップウォッチ	
	第4	テキストボックス	文字の連結と数字の加算プログラム テキストボックスの代表的な各プロパティ	第19	スクロールバー	スクロールボックスの位置表示	
	第5	テキストボックス	TextChangedイベント アクセスキーとTabIndex	第20	スクロールバー	ボタンまたはスクロールバーを用いたラベル背景の色表示	
	第6	クリックイベントと代入文	プログラム記述方法 クリックイベントと代入文	第21	チェックボックス	アイテムのリスト登録	
	第7	選択(分岐)構造	Ifステートメント Selectステートメント	第22	ラジオボタン	ラベルのテキストの位置と色を変える	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する。	
	第9	変数とデータ型	変数とデータ型 オーバーフローチェック1	第24	コンボボックス	アイテム選択、追加	
	第10	変数とデータ型	文字列処理とコード 文字列処理とオーバーフローチェック2	第25	コンボボックス	名簿の作成とソート	
	第11	SubとFunction プロシージャ	Subプロシージャ	第26	ピクチャボックス	関数のグラフ表示	
	第12	SubとFunction プロシージャ	Functionプロシージャ	第27	ピクチャボックス	曲線をマウスで描画	
	第13	反復(繰返し)構造	For ステートメント	第28	メニューとダイアログ	ダイアログを用いてフォントと色を変更する	
	第14	反復(繰返し)構造	Do ステートメント	第29	メニューとダイアログ	簡易テキストエディターの作成	
	第15	リストボックス	アイテム追加、挿入、削除	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。また、授業評価アンケートをおこなう。	
自学自習の内容		レポート課題を課す。					
関連科目							
教科書		WEB上にアップロードした自作テキストを用いる					
参考書		VB2005のマニュアル					
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。					
副担当教員							
備考							